

福島県地球温暖化対策等推進基金（再エネ分）の概要

再生可能エネルギー等導入地方公共団体支援基金補助金の交付を受けて、平成24年度～27年度に実施する事業費を積み増しました。
金額【 16,997,000千円】

再生可能エネルギー等導入推進事業

福島県復興計画 重点プロジェクト 「再生可能エネルギーの推進」

災害時に防災拠点となる施設へ再生可能エネルギー等を活用した、自立・分散型エネルギーシステムを導入することで、地球温暖化防止を図るとともに電力需給の逼迫への対応や安全な社会の構築を目指すものです。

再生可能エネルギー等… 太陽光、風力、小水力、地中熱、廃熱や地熱等、バイオマス、その他(太陽熱、雪氷等)、蓄電池、街路灯・道路灯(ただし、再生可能エネルギーや蓄電池を併設したLED街路灯や調光機能を有するLED等長寿命の街路灯に限る)、屋内高所照明(点灯時に大きな電圧が必要な水銀灯をLED灯等長寿命の照明に更新する場合に限る)、その他(燃料電池等)

地域資源活用詳細調査事業…(下記事業実施のための調査等)

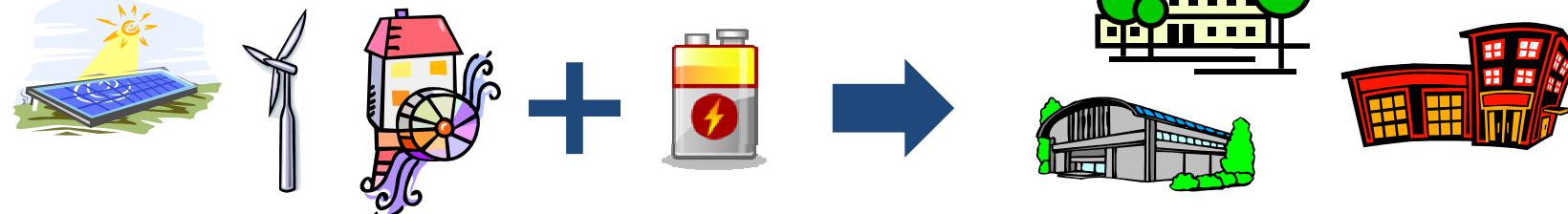
防災拠点となる施設への導入規模調査等の実施。



公共施設再生可能エネルギー等導入事業…(公共施設への再生可能エネルギー等の導入)

(県有施設)…合同庁舎・保健福祉事務所等へ導入。

(市町村施設)…市町村に補助 庁舎・学校・公民館等への導入。



民間施設再生可能エネルギー等導入事業…(民間施設への再生可能エネルギー等の導入)

(民間施設)…不特定多数の人が利用するなど災害時に防災拠点となり得る施設。

制度の詳細は設計中です。